

敦賀港湾事務所におけるSDGsの達成に資する取組について

私ども敦賀港湾事務所では、以下の取組をはじめとする各種取組を通じてSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献するとともに、敦賀港の港湾整備と港湾振興活動を通じ、地域の一層の発展を図って参ります。



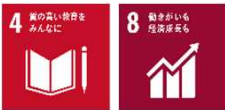
鞠山北地区 防波堤・護岸(防波)の改良

敦賀港の防波堤および護岸は、港内静穏度の確保を目的として、1981年度より整備を進めています。近年の気象変動による波浪増大や施設の老朽化に対応するとともに、港内静穏度の更なる向上を図るため、防波堤および護岸の改良工事を実施しています。

これにより国民生活と経済を支える海上交通ネットワークの強靱化を進めて参ります。



位置図



総合学習・出前講座の実施

敦賀港湾事務所では、港の役割や国で行っている工事について広く知っていただくために、小中学校の「総合学習」や「出前講座」を随時受け付け、敦賀港の紹介をしています。また、学生や報道関係者を対象とした「現場見学会」なども実施しています。

港には、物流・人流などの利活用面の機能や、社会資本整備としての歴史・技術的な知見など、様々な学習コンテンツがありますので、希望に応じた説明をすることが可能です。



【目標】 2022年度:3回/年 → 2030年度:6回/年